

かたの 市議会だより

2017/11/1 第186号

時間を忘れて
“学び”に夢中

目次

- 2 議会のあらまし
- 3-7 一般質問
- 6-7 議会改革の取り組みについて〈後編〉
- 8-9 議会で決めたこと
- 10 閉会中の主な委員会等活動



就任のごあいさつ 議長 野口 陽輔

第3回議会定例会において議長に就任しました。人口減少・超高齢化が進む中、持続的で活力ある社会を構築していくための大きな転換が求められています。その為には、市民の声を行政に届ける大きな役割が議会にはあります。これまで以上に、議会を活性化し市民の皆様へ、より身近で信頼される議会運営に取り組んで参りたいと思います。

写真：中学校でのプログラミング体験（小中一貫教育モデル校での取り組み）



星のあまん

おりひめちゃん



平成29年 9月議会が開かれました

今議会は、9月4日から10月4日の31日間を会期として開かれました。
初日の議長選挙を皮切りに、副議長、監査委員（議会選出）、各委員会委員、派遣議員などを選出し、9月6日には新体制（下表）での運営がスタートしました。
6日から本格的な議案審査が始まり、6件の報告を受けた後、1件の人事案件に同意しました。
次に、「28年度一般会計歳入歳出決算認定」他3議案を総務文教常任委員会に、「28年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定」他12議案を都市環境福祉常任委員会に付託しました。
15、19、20日には、市政全般に対する一般質問（3〜7ページ参照）を行い、20日の一般質問終了後、追加上程された「南星台関連系統バス路線の継続に係る要望書」を可決しました。
最終日10月4日は、2常任委員会の各委員長から付託案件の審査報告が行われた後、6決算を閉会中の継続審査とし、2常任委員会に付託されていたすべての議案を認定又は可決しました。その後、追加上程された「29年度一般会計補正予算（第2号）」を可決しました。最後に意見書1本を可決した後、「議員の派遣」並びに議会運営委員会及び2常任委員会の「所管事務調査」を決定し、今議会は閉会しました。（会議の結果は8〜9ページをご覧ください。）

■議会役員と各委員会委員

議長：野口 陽輔		副議長：皿海 ふみ		監査委員（議会選出）：三浦 美代子	
委員会名	委員長	副委員長	委員		
議会運営委員会	新 雅人	片岡 弘子	中上さち子・岡田 伴昌・久保田 哲		
総務文教常任委員会	友井 健二	雨田 賢	山本 景・松村 紘子・前波 艶子・皿海 ふみ 三浦美代子・黒瀬 雄大		
都市環境福祉常任委員会	久保田 哲	岡田 伴昌	藤田 茉里・中上さち子・新 雅人・片岡 弘子 野口 陽輔		

■議会選出の派遣議員・委員

四條畷市交野市清掃施設組合議会議員	山本 景・中上さち子・友井 健二・新 雅人・黒瀬 雄大 久保田 哲
北河内4市リサイクル施設組合議会議員	藤田 茉里・雨田 賢
東部大阪治水対策促進議会協議会委員	前波 艶子・岡田 伴昌・片岡 弘子
片町線複線化促進期成同盟会委員	前波 艶子・三浦美代子
交野市山地対策協議会委員	野口 陽輔
淀川左岸流域下水道整備促進期成同盟会委員	松村 紘子・中上さち子・岡田 伴昌・久保田 哲
交野市都市計画審議会委員	松村 紘子・皿海 ふみ・友井 健二・黒瀬 雄大・雨田 賢
交野市基本構想審議会委員	前波 艶子・中上さち子・新 雅人・岡田 伴昌・久保田 哲 片岡 弘子

自由民主党



星田北エリアにおける

まちづくりについて

問 平成30年3月予定の都市計画決定がなされるかが非常に重要と考えるが、その現状や見通しについて伺います。

答 本年11月ごろに都市計画の案をとりまとめ。来年1月には交決定案件につきまして本市都市計画審議会にて審議を受け、2月には大阪府の都市計画審議会におきまして都市計画決定案が付議、審議され、了承されれば平成30年3月に都市計画の決定及び変更の告示を予定しています。

問 このことを踏まえ、星田北エリア内の準工業地域でどのような地区計画を検討し、建築制限を設けるのか、お尋ねします。

答 将来的には土地活用を図ることが可能な農地ゾーンもあることから、仮換地指定によりそれぞれの区域が確定した際には、産業・工業・流通などの土地利用が行われるゾーンにつきましては建築不可とするルールづくりを検討すべきと考えております。加えて、全ての地域で緑化の推進や外壁の後退、垣や柵の構造の制限などを行い、魅力あるまちづくりを行います。

問 図書館とは生涯学習の中でも非常に重要な役割を果たしている施設である。平成元年に策定された文野市図書館構想や星田図書館整備計画はその後の状況をお聞かせください。

答 平成9年の図書館建設の補助金廃止や本市の厳しい状況のもと図書館の整備は進んでいない状況です。市民の方が利用したくなる図書館のあり方を検討して参りたいと考えている。

問 図書館は子供から高齢者まですべての市民が利用する大切な施設であると思えます。

答 今後の図書館はどうあるべきかお聞かせください。

問 生涯学習の拠点の施設として子供から、子育て世代、高齢者までより多くの市民の皆様が集える図書館を目指し続けて参りたい。

要望 学校図書館は地域の図書館ボランティアの方々の協力もあり学校図書館や本に親しむための環境が充実してきております。このような成果がみられる中、地域に十分な図書館施設がないことは大変残念なことでありせっかくの子どもたちのやる気を失わせることになりません。生涯学習の拠点の施設として目標を持って地域のニーズに対応できるように、お父さんが集える場所となるような図書館を目指していただきますようよろしくお願いいたします。

図書館のあり方について

問 図書館とは生涯学習の中でも非常に重要な役割を果たしている施設である。平成元年に策定された文野市図書館構想や星田図書館整備計画はその後の状況をお聞かせください。

答 平成9年の図書館建設の補助金廃止や本市の厳しい状況のもと図書館の整備は進んでいない状況です。市民の方が利用したくなる図書館のあり方を検討して参りたいと考えている。

問 図書館は子供から高齢者まですべての市民が利用する大切な施設であると思えます。

答 今後の図書館はどうあるべきかお聞かせください。

問 生涯学習の拠点の施設として子供から、子育て世代、高齢者までより多くの市民の皆様が集える図書館を目指し続けて参りたい。

要望 学校図書館は地域の図書館ボランティアの方々の協力もあり学校図書館や本に親しむための環境が充実してきております。このような成果がみられる中、地域に十分な図書館施設がないことは大変残念なことでありせっかくの子どもたちのやる気を失わせることになりません。生涯学習の拠点の施設として目標を持って地域のニーズに対応できるように、お父さんが集える場所となるような図書館を目指していただきますようよろしくお願いいたします。



倉治図書館

会派無所属

松村 純子



産後ケア事業について

問 産後うつ予防のため、産後健診や病院の宿泊・日帰りに国庫補助がある。市が取り組む予定は？

答 他市を研究し検討したい。

要望 現在は産婦の自費負担。早急な取組みを。

保育料の無償化について

答 国の動向を見極め財政状況も含め検討する。

要望 多子世帯の保育料は増加している。段階的にでも実現を。

星田北開発について

問 星田高田線を廃止し、新しい道路をつくる理由は？

答 円滑・安全な道路網の形成、星田高田線に負荷をかけないため。

意見 負荷防止のためなら地域住民の要望である星田高田線の拡張をすべき。

問 鉄塔下に公園が配置されている。市の見解は？

答 総合的に検討されるものと考えられる。

意見 業者に任せず市として見直すべき。

公明党



新 雅人



三浦美代子



友井 健二

安全・安心のまちづくりについて ほか

問 郡津3丁目と私部4丁目の間に架かる橋は当初は通学路としての運用であったが、長年、地域住民の生活道路として機能している。現在、通行止めとなつているが、復旧についての考えは？

答 橋の西側の私道の問題が解決することを前提につけかえることで調整を図っていく。



免除川に架かる橋

問 公立幼稚園の民営化による効果額を保育料無償化に活用は？

答 全市的な教育・保育の

幼児教育・保育の無償化

問 これまで路線バスと地域をつなぐコミュニティバスのすみ分けをし公共交通の充実をはかるよう要求してきたが、その際公共交通のあり方を研究すると何度も答弁頂いたが全く動かなかった。今回、京阪バス撤退要望について市はどう考えているのか？

答 地域生活に欠くことのできないもので京阪バスに対して路線継続の働きかけを行なうと共に検討委員会を設置し検討する。

水準の向上、質の向上に活用していく。

子育て支援について

問 高校卒業までの子ども医療費の拡充を要望する。

答 乳幼児に対する発達障がいへの体制は？

問 乳幼児に対する発達障がいへの体制は？

答 乳幼児健診や保育等の現場で専門職が連携して早期発見と支援等に努めている。

問 年中検診も実施して早期発見に努めてほしい。

答 同居・近居促進事業を昨年より施行されており、今年度も申し込みが多く、予算枠を超えることが予想される。予算枠を上げるべきと考えるか？

問 予算の確保については財政部局と調整をしていきたい。

問 希望者だけでも小学校

就学援助（新入学児童生徒学用品費）について

問 希望者だけでも小学校

入学前の支給は？

問 先行市の支給方法なども参考に検討していく。

問 学校給食費・学校諸費の公会計化（口座振替等による自治体徴収）を！

特別教室のエアコン整備について

問 学校の普通教室のエアコン整備は完了しているが特別教室へのエアコン整備がおくれている。早急な整備が必要と考えるか？

答 エアコンのない特別教室で酷暑の中過ごしている現状は看過すべきでなく、今後特別教室のエアコン設置の具体的な検討に入りたい。

その他

・新地方公会計制度（企業会計である複式簿記導入で財政の見える化）導入について

会派無所属

山本 景



交野市長の危機管理について

問 8月25日下水道工事で誤ってNTT電話回線を損傷し倉治の85世帯が不通になる中、祭りを優先した市長の見解を問う

答 常時連絡がとれることもに状況に応じて対応できる体制を整えていた

意見 連絡が取れるなら祭りに行ってもいいというのはおかしい

問 8月6日午後4時ごろゲリラ豪雨により床上浸水等の被害が生じる中、祭りを優先した市長の見解を問う

答 常時連絡が取れることもに状況に応じて対応できる体制を整えていた

意見 今の答弁なら地震の時でも祭りに行ってしまうことになる

問 京阪バスの市内の路線バス見直しは星田北2の開発協議で市が無理な要望をしたことに関連性があるのでは

答 本市としての見解はな

い

大阪維新の会



岡田 伴昌



黒瀬 雄大

行政管理について

ほか

大阪維新の会は「行政管理について」「地域振興について」「教育行政について」「まちづくりについて」の4点について質問しました。防災訓練の府との連携の確認や議員独自で行った市民アンケートを用いた質問・要望など。

地域振興について

シティープロモーションについて「交野ツーリズム」のこれまでの実績と今後の期待について伺う。

行政管理について

交野市の危機管理体制について、8月の台風18号の対応は？

新たに作成した「風水害タイムライン」に基づき対応した。

大阪府80万人訓練への市役所、小中学校の対応は？今後の連携について伺う。

市内にはエリアメールの配信、小中学校では防災教育の機会として捉えている。

。今後は連携した訓練を検討していく。

「フォトロゲイニング」を開催する。気軽に自然を楽しんでいただき、市外からの永住候補地としてアプローチしたい。

教育行政について

全国学力テストの結果は？それについて教育委員会の見解、今後の取組みを伺う。

平均点が大阪府平均を上回った。小中一貫した教育の中で学力向上、授業改善に取り組んでいく。



ゆうゆうバス

「登下校メールサービス」について伺う。子どもたちの安心安全の為に導入する予定は？

本サービスは保護者の費用負担が生じる、必要に応じて対応したい。

アンケートでは「必要」が47%「必要ない」が27%、要望があれば導入していただきたい。

まちづくりについて

交野市において路線バスの一部廃止の予定があることから市内公共交通機関のあり方について伺う。

ゆうゆうバスは「ミニミニ」バスと違い無料。

会派無所属

前波 艶子



市長戦略から公共交通について

本市の南部地域の大きな公共交通を担っている京阪バス南星台関係系統の路線廃止予定の申し出がなされたが、市として今後どのように考えるのか。

現状、補助券等の検討はしていない。今議会において地域公共交通検討委員会の条例が可決されれば今後のゆうゆうバスのあり方についても検討していく。

その他の質問

- ・職員研修について
- ・立地適正化計画について
- ・パナソニックとの遠隔在宅ケアサポートシステム実証実験について

最後に

今後提案型政策政党として言い放しではなく提案・対案をもって市政と向き合う約束をいたしました。

その他の質問

安心・安全のまちづくりから交野市防災訓練について、自主防災訓練の今後について

日本共産党



藤田 菜里



皿海 ふみ



中上さち子

公立幼児園民営化は見直しを

ほか

問 公立幼児園民営化の移転候補地に森新池等が上がっている。通園等に伴う交通量増等の影響が心配されるが住民説明会は行つたか。

答 市HPに情報掲載している。

意見 住民の意見を聞かず決まったことを押しつけるのではなく決定する前に住民の意見を聞くことを求める。



森新池

問 民営化は公立を希望し行けた方と行けなかった方との間で公平性を損なうが。

答 看護師配置や障がい児受け入れ等全的に保育水準向上を目指す。

意見 全的に保育水準向上を目指すというが、保護者の金銭的負担や給食運営面など公立と私立の違いは多岐である。公立同様に水準向上を市独自で行うことは財政面等の限界があり現実的でない。市民の選択肢を狭める民営化は見直すべき。

保育料引き下げ、無償化を

意見 子育て世代の経済的負担軽減は住みやすいまちづくり、子の最善の利益の保障に繋がる。実現を求める。

国保料の引き下げについて

問 来年4月実施の国保の「都道府県化」により大幅な保険料の引上げが予想される。国保料は毎年値上げされているが加入者の所得はこの間増えているのか。

答 平成25年度の平均所得は107万円だが29年度は95万円と年々減少している。

要望 負担増は認められない。公的支援や国保会計黒字分を引下げに使つべき。

学校規模の適正化について

問 学級数11以下の長宝寺小学校を適正規模としない方針だが、規模によって教育効果に差が生じる根拠やデータはあるのか。

答 学年の複数学級は学習等で切磋琢磨ができ、人間関係の改善も好ましい。

意見 教育学の根拠はない。文科省手引の少人数のメリットは明確でありデメリットは緩和策まで記載。学校規模や配置の適正は今後のまちづくりの視点を踏まえた丁寧な議論が必要。

星田北の土地区画整理事業について

問 立ち退きや農地の休耕等を迫られる方への補償は。

答 建物移転に必要な費用や農地の休耕補償、借家人の引越し費用の補償などがあり、詳細は組合の総会で決定される。

意見 立ち退き等になる地権者が生活を再建するために必要な補償が行われるよう、組合任せでなく市として責任ある対応を求める。

問 事業内でより多くの農地を残すための取り組みは。

答 農地ゾーンを集約し、耕作しやすい環境づくりや効率的な取水が検討されている。農業体験農園などの共同活用も提案はあるが、具体化されていない。

公共交通について

要望 京阪バス南星台系統の路線廃止の申入れ以降、地域住民から継続を願う声が出されている。路線バス継続の方策や公共交通のあり方について、市民参加で十分議論する必要がある。

議会改革の取り組みについて（後編）

（※前編は前回号をご覧ください。）

先進議会への視察

（日）ち平成29年8月4日
〈視察先〉京都府福知山市議会
〈視察内容〉「議会の活性化と議会改革」開かれた議会をめぐって



議会改革のこれから（主なもの）

★行政計画等に係る所管事務調査の実施（※試行中）

常任委員会において、重要な行政計画（交野市の政策に係る計画やビジョン）等に関するその策定過程で所管事務調査を実施して頂くこととなりました。

一般質問（平成29年第3回議会定例会）

市民クラブ



久保田 哲



野口 陽輔

都市行政について

ほか

△公共交通について▽

問 今議会ですら外部委員による地域公共交通検討委員会が提案をされている。

法定協議会を見据えて設置していくのか、考えを聞く。

答 法定協議会は、設置目的がバス路線等の設定や運賃設定の協議、また地域公共交通網形成計画について協議するもの。まずは、市内の公共交通のあり方についてしっかりと議論し、方向性を出した後で、法定協議会等の設置について検討していく。

問 市がやるべき部分と、市民の地域が担っていく部分、そして事業者が担っていく部分、それぞれが役割分担を持って公共交通の充

足を図っていく。この3者

の中で、主体的に取り組むのは誰なのか、事業者が取り組むのか、市が取り組むのか、それとも地域市民が取り組むのか。

答 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律では、「市町村は、公共交通事業者等その他関係者と協力し、相互に密接な連携を図りつつ主体的に持続可能な地域公共交通網の形成に資する地域公共交通の活性化及び再生に取り組むよう努めなければならない」との規定があり、市が地域の公共交通のあり方を主体的に検討し、その再構築を先頭に立って推進することができる仕組みになっている。

足る仕組みになっている。

福祉行政について

△手話言語条例の制定にむけて▽

問 聴覚障がいの方々も高齢化を迎えている。介護サービスを利用したいと思つたときに、介護施設で手話ができる職員が少ないというところで、施設の利用に当たり、おのずと選択肢が限られるということをお聞きした。これは、介護制度を利用するに当たって、

健常者と同じ情報保障を実施する。健常者と同じスタートラインに立てていないのではないか。介護施設等を含めて、把握されているのかを聞く。

答 介護施設において、手話ができる職員が少なく、聴覚障がい者が選択できる施設が少ないのご指摘の点については、今後、状況の把握に努めていく。

また、介護施設等への手話の事前講座等の開催を検討する等、少しでも多くの

事業所及び職員が、手話に触れることにより理解を深めていただけるよう働きかけを行う。

問 習志野市に、手話言語条例を制定されているというところで、視察に行ってきた。

習志野市では、災害時に障がいのある方が、安心して避難所等で活用できるように、障がいのある方へのサポートするスカーフを作成して、配布をした。本市としても活用すべきと考え

るがいか。

答 ツールとしては、担当部としても、有用であると考え



ゆうゆうセンター(保健福祉総合センター)

★重点テーマに基づく所管事務調査の実施
(※試行中)

常任委員会において、重点テーマを設定し、そのテーマに基づき、概ね1年間の期間を以て所管事務調査を実施していくこととなりました。

総務文教
小中一貫教育について
都市環境福祉
公共交通のあり方について

★常任委員会での予算及び決算審査の実施
(※試行中)

従来、特別委員会を設置し審査していた当初予算及び決算については、補正予算等を含め、その所管に応じた常任委員会で一貫して審査していくこととなりました。

議会改革のスケジュール（主なもの）

議会改革事項		平成29年 11-12月	平成30年 1-3月	4-6月	7-9月
行政計画等に係る所管事務調査の実施	テスト運用	→			
	本格実施			→	
重点テーマに基づく所管事務調査の実施	テスト運用	→	→		
	本格実施				→
常任委員会での予算及び決算審査の実施	テスト運用	→			
	本格実施				→

総務文教常任委員会（9月11、25日） 2議案を審査

概 要		委員会結果
議45号	交野市野外活動センターの廃止に伴う条例の廃止について	可決◎
議49号	歳出歳入それぞれ8,548万4千円の増額補正、繰越明許費及び債務負担行為の追加（地域公共交通基本調査等業務 ほか）について	可決○

都市環境福祉常任委員会（9月11、26日） 9議案を審査

概 要		委員会結果
議42号	総事業収益16億8,083万1千円、事業費用13億6,178万1千円、純利益3億1,905万円について	認定◎
議43号	市内の公共交通（鉄道交通を除く。）に関する事項について調査検討するための附属機関の設置について	可決◎
議44号	東部大阪都市計画星田北二丁目地区地区計画の決定に基づき、地区計画区域内の建築物の制限等を定めることについて	可決○
議46号	大阪府福祉医療費助成制度の見直しに伴う所要の改正等について	可決○
議47号	交野市障がい（児）生活支援推進審議会の所掌事務に障害児福祉計画の策定と進捗に関する事項の追加について	可決◎
議48号	新ごみ処理施設の建設等に伴う規約の一部改正について	可決◎
議50号	特定健診事業に係る債務負担2,059万2千円（平成30年度まで）について 基幹系システム関連事務印刷等業務委託に係る債務負担2,495万7千円（平成33年度まで）について	可決◎
議51号	基幹系システム関連事務印刷等業務委託に係る債務負担1,252万9千円（平成33年度まで）について	可決◎
議52号	基幹系システム関連事務印刷等業務委託に係る債務負担709万3千円（平成33年度まで）について	可決◎

※委員会結果の◎は満場一致、○は賛成多数です。

賛否の分かれた案件の議決結果	賛否の状況（○賛成 ×反対）														
	無所属			共産			公明			維新		市民	自民		市民
案 件 名	山本	松村	前波	血海	藤田	中上	三浦	友井	新	黒瀬	岡田	久保田	雨田	片岡	野口
（議案第42号）平成28年度交野市水道事業会計決算認定	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
（議案第44号）東部大阪都市計画星田北二丁目地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の制定	×	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
（議案第46号）交野市身体障害者及び知的障害者の医療費の助成に関する条例等の一部を改正する等の条例	○	×	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
（議案第49号）平成29年度交野市一般会計補正予算（第1号）	×	×	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
（議員提出議案第8号）ギャンブル等依存症対策の抜本的強化を求める意見書の提出	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※無所属は会派無所属、共産は日本共産党、公明は公明党、維新は大阪維新の会、市民は市民クラブ、自民は自由民主党です。
※1 野口議員は議長として立場上、採決には参加していません。

議会で決めたこと

平成29年第3回議会定例会（9月4日～10月4日）

案 件 名		付託委員会	本会議結果
選1号	交野市議会議長の選挙	—	当选
選2号	交野市議会副議長の選挙	—	当选
議53号	監査委員の選任	—	同意◎
	交野市議会運営委員会委員の選任	—	選任
	交野市議会常任委員会委員の選任	—	選任
選3号	北河内4市リサイクル施設組合議会議員の選挙	—	当选
選4号	四條畷市交野市清掃施設組合議会議員の選挙	—	当选
	議会選出の派遣委員の選任	—	選任
	議席の変更	—	決定
報10号	平成28年度交野市健全化判断比率の報告	—	報告
報11号	平成28年度交野市下水道事業特別会計資金不足比率の報告	—	報告
報12号	平成28年度交野市水道事業会計資金不足比率の報告	—	報告
報13号	専決処分事項報告（和解及び損害賠償の額の決定）	—	報告
報14号	専決処分事項報告（和解及び損害賠償の額の決定）	—	報告
報15号	専決処分事項報告（和解及び損害賠償の額の決定）	—	報告
議35号	教育委員会委員の任命	—	同意◎
議員7号	南星台関連系統バス路線の継続に係る要望書	—	可決◎
議36号	平成28年度交野市一般会計歳入歳出決算認定	総務文教	継続
議37号	平成28年度交野市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	都市環境福祉	継続
議38号	平成28年度交野市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定	都市環境福祉	継続
議39号	平成28年度交野市介護保険特別会計歳入歳出決算認定	都市環境福祉	継続
議40号	平成28年度交野市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算認定	総務文教	継続
議41号	平成28年度交野市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	都市環境福祉	継続
議42号	平成28年度交野市水道事業会計決算認定	都市環境福祉	認定○
議43号	交野市地域公共交通検討委員会条例の制定	都市環境福祉	可決◎
議44号	東部大阪都市計画星田北二丁目地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の制定	都市環境福祉	可決○
議45号	交野市野外活動センター条例を廃止する条例	総務文教	可決◎
議46号	交野市身体障害者及び知的障害者の医療費の助成に関する条例等の一部を改正する等の条例	都市環境福祉	可決○
議47号	交野市障がい者（児）生活支援推進審議会条例の一部を改正する条例	都市環境福祉	可決◎
議48号	四條畷市交野市清掃施設組合同約の一部を変更する規約	都市環境福祉	可決◎
議49号	平成29年度交野市一般会計補正予算（第1号）	総務文教	可決○
議50号	平成29年度交野市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	都市環境福祉	可決◎
議51号	平成29年度交野市介護保険特別会計補正予算（第2号）	都市環境福祉	可決◎
議52号	平成29年度交野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	都市環境福祉	可決◎
議54号	平成29年度交野市一般会計補正予算（第2号）	—	可決◎
議員8号	ギャンブル等依存症対策の抜本的強化を求める意見書の提出	—	可決○
	議員の派遣	—	決定
	議会運営委員会の所管事務調査	—	決定
	常任委員会の所管事務調査	—	決定

※選は選挙、議は議案、報は報告、議員は議員提出議案です。本会議結果の◎は満場一致、○は賛成多数です。

トピックス

交野市議会ホームページがリニューアルし、併せて平成28年度分の政務活動費領収書等をホームページに公開しました！（8月9日）

～<http://katano.gsl-service.net/>～



議会改革委員会

委員会の活性化と専決処分について

7月12、31日、8月7、28日開催



全員協議会

- ・交野病院との和解の成立について
 - ・交野市立幼稚園民営化基本方針（案）について
- ほか

7月12日、8月9日開催



広報委員会

- ・「議会だより」の編集について
- ・「議会ホームページ」のリニューアルについて

7月6、12、14、24日、8月3日開催



都市環境福祉常任委員会

- ・交野市生活排水処理計画について
- ・交野市環境基本計画について

7月6日開催



平成29年第4回議会定例会の予定
～議会の傍聴にお越しください～

11月30日（木） 本会議初日（議案上程・採決）
12月8日（金）、11日（月）、12日（火） 本会議（一般質問）
12月14日（木） 総務文教常任委員会
12月15日（金） 都市環境福祉常任委員会
12月25日（月） 本会議最終日（委員長報告・採決）
※掲載している議会日程はあくまでも予定であり、変更の可能性があります。